

衆議院議長
参議院議長

様
様

2019年 月 日
紹介議員

国民健康保険料（税）を協会けんぽ並みに 引き下げる改善を求める請願

【請願趣旨】

高すぎる国民健康保険料（税）が国民を苦しめ、滞納への罰則によって保険証を取り上げられた人が、受診が遅れて死亡するなどの悲惨な事態が相次いでいます。

国保は無職者、年金生活者、非正規雇用労働者など、低所得者が多数加入しています。ところが1人当たりの保険料（税）は、協会けんぽの1.3倍、組合健保の1.7倍に上ります。国保料（税）には、家族人数に応じて負担が増える「均等割」があり、子育て世帯などでは、国保と協会けんぽの保険料の格差は2倍に広がります。

こうした問題を解決するために、全国知事会、全国市長会、全国町村会などの地方団体は、「1兆円の公費投入」など、国の財政支援により国保料（税）を協会けんぽの保険料並みに引き下げることを求めています。

高すぎる国保料（税）を引き下げ、格差を解消することは、国民のくらしと健康を守り、国保制度の健全な運営と医療保険制度安定のためにも不可欠です。

以上の趣旨から、以下の事項につき請願いたします。

【請願事項】

- 1 国保への公費支援を1兆円増額し、国保料（税）を協会けんぽの保険料並みに引き下げてください。
- 2 国保料（税）を高くする原因となり、子育て世帯などに過酷な負担となっている「均等割」「平等割（世帯割）」を廃止してください。

氏名	住所（「同上」や「〃」は使わないでください）

全国生活と健康を守る会連合会（全生連）

〒160-0022 東京都新宿区新宿 5-12-15 KATOビル 3階

電話 03-3354-7431 FAX 03-3354-7435